

近江楽座 2005

まち・むら・くらしふれあい工舎

地域に根ざし、地域に学び、地域に貢献する。

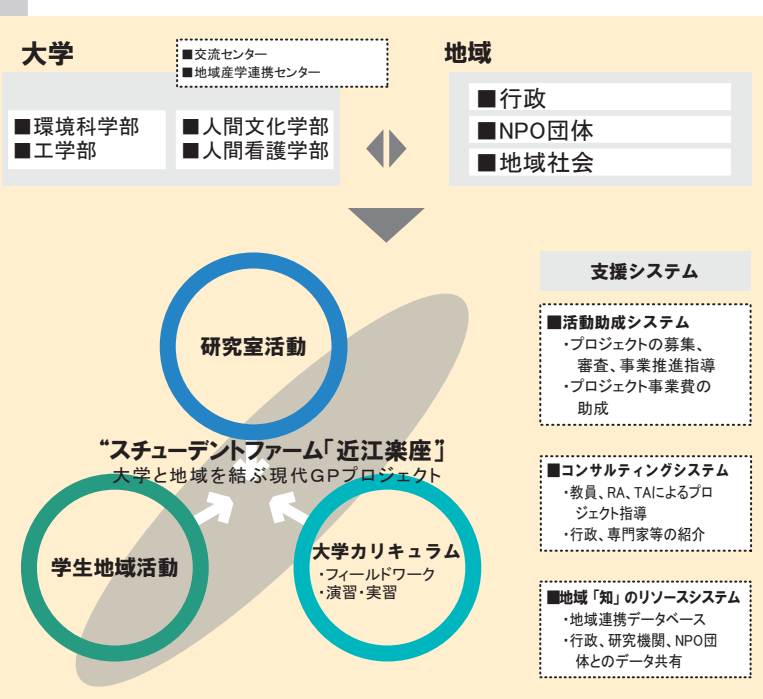
現代GPで大学と地域の連携を深めます。

■「地域活性化」に寄与するプロジェクトを現代GPで支援
滋賀県立大学の「学生ファーム「近江楽座」-まち・むら・くらしふれあい工舎」は、地域を対象とする大学の演習、フィールドワーク等のカリキュラムや教員、学生の地域を対象とする研究活動など、「地域活性化」に寄与するプロジェクトを募集、選定し、全学的に支援する教育プログラムです。

■平成16年度-18年度、3年間にわたる大学改革補助金の活用
平成16年度は、まちづくり、むらおこし、地場産業、地域医療などに関わる24のプロジェクトを採用し、行政、NPO団体、市民など多くの関係者の協力を得て地域活動を推進してきました。平成17年度は、これまでの活動を地域に根づかせて行くために、発展性のある15プロジェクトを継続してサポートする一方、創意工夫に満ちた新たなプロジェクト11件を新たに選定しました。現在26の現代GPプロジェクトが、それぞれのテーマから地域活性化に取り組んでいます。

学生主体の地域活動をサポートする3つのシステム

“学生ファーム「近江楽座」”は、選定した地域貢献プロジェクトに対して、以下のシステムによって活動をサポートします。



■活動助成システム

“学生ファーム「近江楽座」”として選定したプロジェクトの事業計画に基づいて、活動に必要な事業費を審査し、助成します。

■コンサルティングシステム

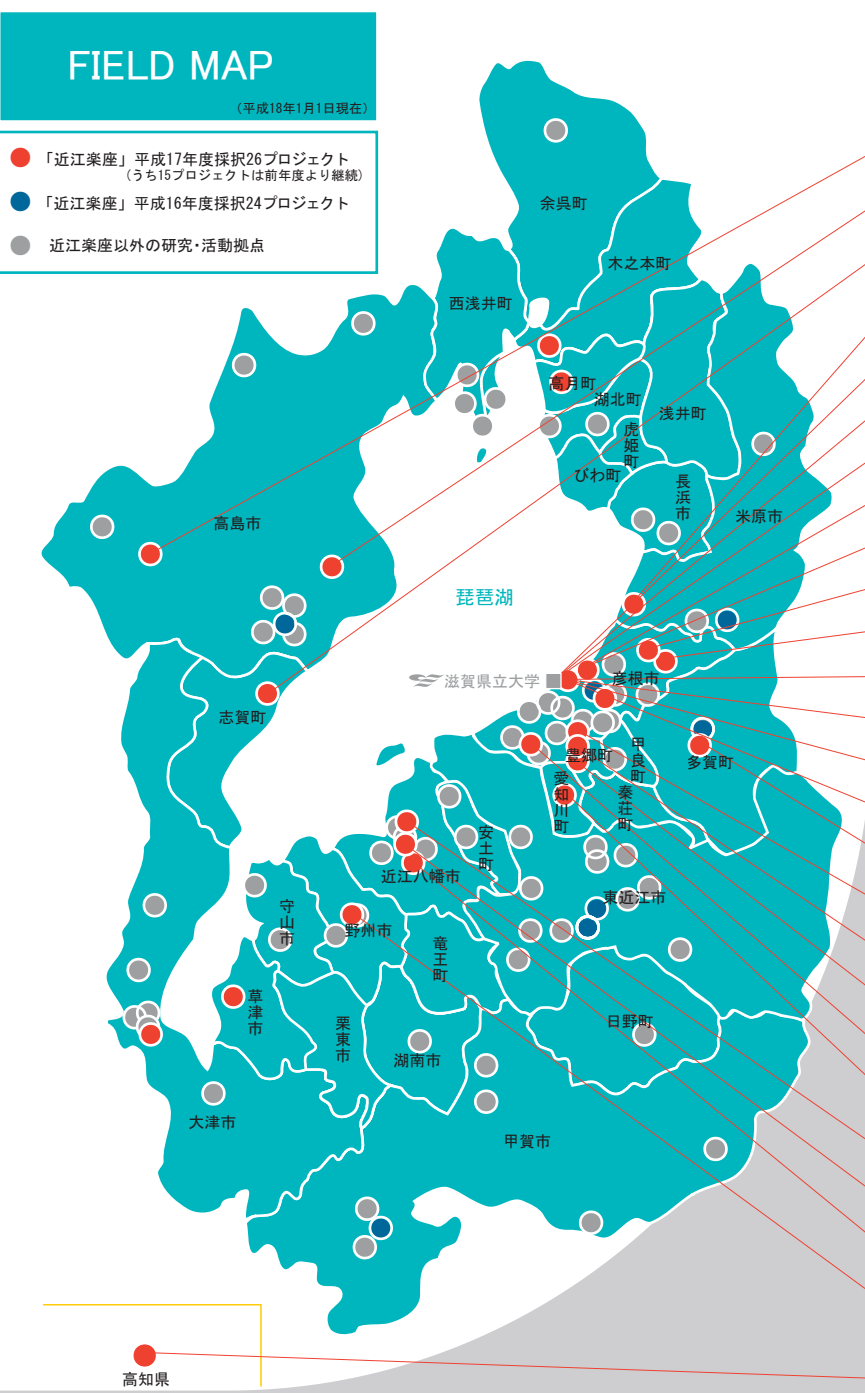
教員チームの指導、助言に加えて、行政や専門家の紹介など、学生の地域貢献プロジェクトを進めていくために必要なコンサルティングを行います。

■地域「知」のリソースシステム

大学と地域連携に係る情報を他大学、研究機関、行政、NPO団体などと共有化し、活用するためのデータベースを構築し、活動をサポートします。

湖国滋賀の歴史、文化、自然が、私たちのフィールドです。

滋賀県立大学は、湖国滋賀をフィールドに、湖南、湖東、湖西、湖北の各地域で教育、研究活動を展開してきました。これらの成果を地域や社会に提供するとともに、地域文化の創造、産業の振興、生涯教育の拡充などの地域課題へ取り組み、県民の期待に応える大学づくりを推進していきます。学生たちの地域貢献プロジェクトを支援する“学生ファーム「近江楽座」-まち・むら・くらしふれあい工舎”の取り組みから、地方分権の時代を見ずえた大学と地域の新たな連携の構図が見えてきます。



近江楽座

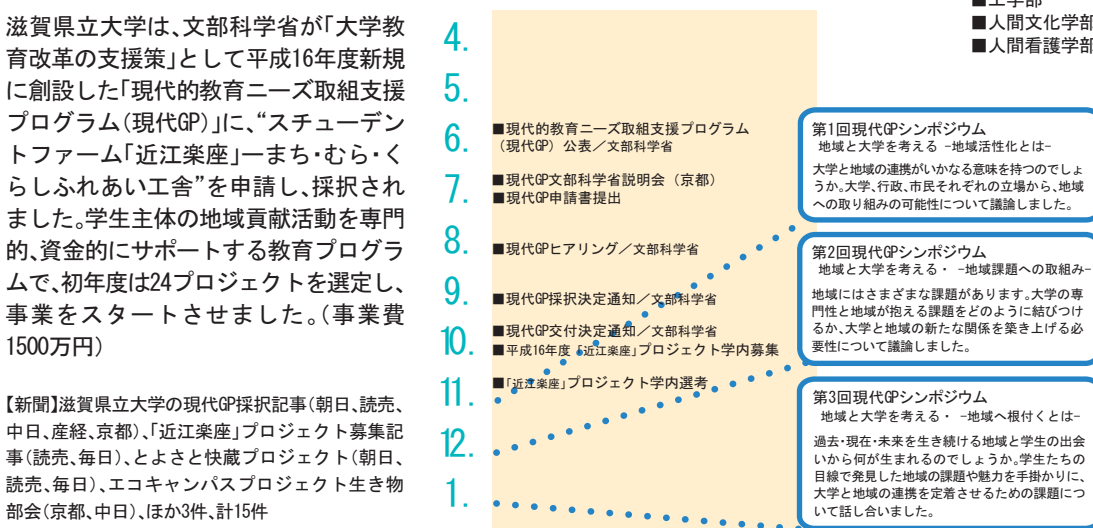
STUDENT FARM

採択26プロジェクト

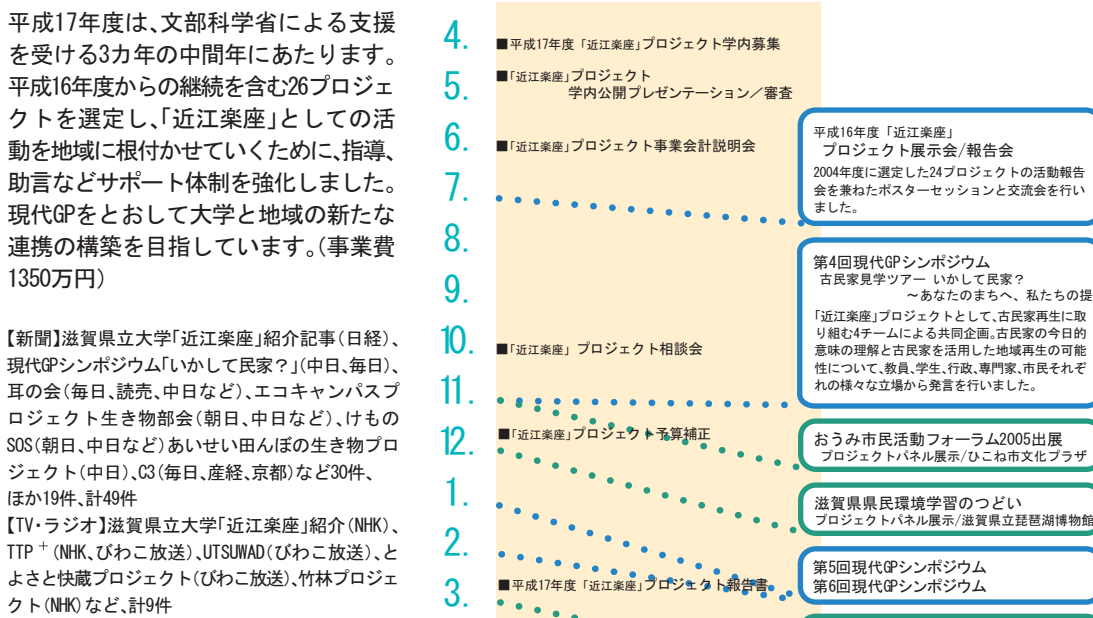
- 05 発信基地in朽木の森
- 04 リバーウォッチングin安曇川
- 28 琵琶湖の今と昔 NEW
- 06 いっそ機 NEW
- 10 Let's 複合 NEW
- 17 おきくら NEW
- 22 菜の花エネルギー教育ネットワークの構築 NEW
- 08 「土戸のある町家」の保存と活用 NEW
- 24 ニュースポーツとまちづくりプロジェクト NEW
- 20 中山道コンシェルジュ養成プロジェクト NEW
- 23 鹿村「男鬼」の村おこし NEW
- 02 市民および医療に携わる人々とのふれあいを通して志向する未来看護塾 NEW
- 03 再興湖東境プロモーション事業 NEW
- 13 福こら八坂生活館：地域の「携帯博物館」プロジェクト - 2nd stage NEW
- 16 犬上川竹林プロジェクト NEW
- 09 TTP + NEW
- 15 社会資本としての集住体プロジェクト NEW
- 14 三津・海瀬町市民農園プロジェクト NEW
- 12 とよさと快蔵プロジェクト NEW
- 26 あいせい田んぼの生き物プロジェクト NEW
- 21 愛知川宿新生プロジェクト NEW
- 19 農科エコツアー ～知産連携～ NEW
- 07 「土戸のある家」の保存と活用 NEW
- 14 BINAKO「近江八幡」ビエンナーレ NEW
- 18 環境フェスタinぎおう NEW
- 04 吾川郡下野川地区地域活性化事業 NEW

現代GP×近江楽座活動記録概要

平成16(2004)年度



平成17(2005)年度



成果物

